



# おはよう ニュース問答

**ふゆみ** 富士山の頂上では、睡眠中の体内の酸素濃度が、平地で全力疾走したときよりずっと低くなるんだって。

**のぼる** そうなの？山頂の空気が薄いことは知っていたけど、そんなに体に負担がかかるなんて、びっくりだね。

**ふゆみ** 体育大学の研究グループが最近つきとめたの。この夏には、中年を対象に、登山時の体力低下や高山病の調査を進めるそうよ。

## 家賃払って活用

**のぼる** 富士山のとっぺんで調査するの？

**ふゆみ** 山頂には、気象観測を続けてきた富士山測候所の施設がある。それを活用して、3776メートルの高い標高を生かす



「富士山測候所」を利用する研究者たち(08年8月)

## 富士山測候所活用した研究が進んでるよ

た多彩な研究が進んでいるの。アジア大陸から上空を運ばれてくる大気汚染物質の観測や宇宙からの放射線測定、永久凍土の縮小など地球温暖化の影響も調べているわ。

**のぼる** 永久凍土は、日本では限られた地域にしかない。貴重な研究拠点だね。ところで気象庁はリストラの一端で、各地の測候所の無人化・廃止を進めてきたよね。

**ふゆみ** 富士山測候所は、2004年に無人化されて夏だけの管理になり、有人観測72年の歴史に幕を下ろしたの。去年秋に廃止されて「富士山特別地域気象観測所」になった。自動計測の項目は、気温と湿度、気圧、夏の日照時間だけよ。

**のぼる** 多彩な研究は誰がしているの？

**ふゆみ** 幅広い分野の研究者たちが「富士山測候所を活用する会」を結成して、07年から夏だけ施設を借りて研究を始めた。ただ、気象庁に払う家賃や維持管理費用は毎年3000万円。自然災害で損傷した送電線の復旧費用500万円も、会社が肩代わりしたのよ。研究者の熱意でやっと支えられている状況なの。

## 通年観測したい

**のぼる** 社会的意義の大きい研究拠点なんだから、国が支援するべきだね。家賃をとるなんてアベコベだよ。

**ふゆみ** 富士山頂での二酸化炭素濃度など、通年観測したいという研究もある。でも気象庁は、冬の貸し出しは想定していないからと、冬期滞在に必要な登山道の安全柵を撤去する計画よ。

**のぼる** 国民の財産でもある貴重な研究拠点を生かすために、もっと安定的に研究活動ができるようにするべきだね。

2009・8・4(火)